

センサも本体も超小型！

ケーブルレスで測定可能！

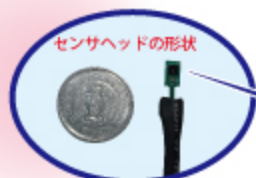
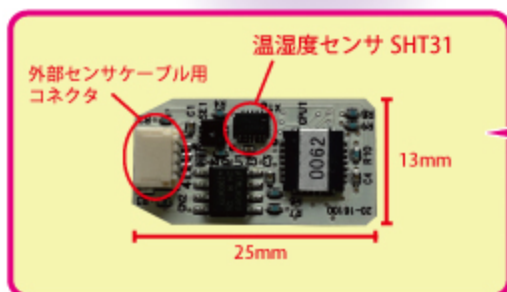
超小型温湿度ロガー TSDL-HT5

本製品は、電子パーツを一体化し出来るだけ小型化した温湿度測定器です。
PCで測定条件を設定後、設定ケーブルから切り離しボタン電池（CR1220）で駆動しますので、有線で測定困難だった場所の測定が可能になります。
PCと接続したまま、バスパワーで電源供給し測定することも可能です。

旧モデルとの変更点

旧モデル TSDL-HT3、HT4 は温湿度センサが基板上にあるタイプを HT3、外付けの温湿度センサケーブルを接続して使用するタイプを HT4 として分けていましたが、HT5 はこれを統合しました。基板上に温湿度センサと、外付けの温湿度センサケーブル用コネクタが搭載されてますので、ユーザは目的に応じて、どちらを選んで測定するか選択可能になりました。

- ・基板上の温湿度センサと、外付けの温湿度センサケーブルの同時使用はできません。
- ・外付けの温湿度センサケーブルを接続した場合は、そちらを優先して測定します。



オーダーフォーム（型番）	
超小型温湿度ロガー（本体）	TSDL-HT5
設定用ケーブル	TSDL-DS
外付け温湿度センサケーブル	TSDL-SC

TSDL-HT5 基本仕様	
測定項目	温度 湿度
使用センサ	SENSIRION SHT31、SHT35
センサ精度	温度 $\pm 0.2^{\circ}\text{C}$ 湿度 $\pm 2\%$
記憶容量	温湿度とも 65,000 データ
測定間隔	1 ~ 3600 秒
時間の記録	年・月・日・時・分・秒
使用電池	CR1220
ケース寸法	幅 18mm / 長さ 30mm / 厚み 11mm

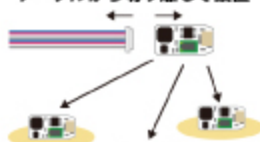
記録データ数は 65,000
また長時間の連続測定が可能！
従来は 32,000 データの記録数でしたが、
倍以上に記録可能になりました。
電池の持続時間も非常に長くなり、従来の
3 倍以上の連続測定が可能です。

温湿度センサについて
温湿度センサは SENSIRION 社の SHT31 を採用しています。
外付けの温湿度センサケーブルも同じ SHT31 の他、より精度の高い SHT35 を
搭載したフレキシブルケーブルも用意できます。
ケーブルは耐熱性がありませので、80℃以上の環境下で測定を行う場合は、
耐熱仕様で提供します。

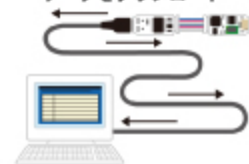
PCで測定条件設定



ケーブルから切り離して設置



測定後、ケーブルを接続しデータをダウンロード



お問い合わせ



テクノネクスト株式会社
TECHNO NEXT

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3
幕張テクノガーデン CB 棟 3F MBP 内
Tel: 043-296-1432
HP: <https://tech-next.co.jp/> Mail: info@tech-next.co.jp